

プラスチック一括回収の方策に関するサウンディング型市場調査 調査結果について

この度、本市では、プラスチック一括回収に向けた事業手法の検討及び事業の詳細設計に役立てるため、民間事業者へのサウンディング調査を実施いたしました。

調査の結果は次のとおりです。

1 実施の経過

| | |
|----------------|-----------------------------|
| 実施要領の公表 | 2025年10月8日（水曜） |
| 質問への回答の公表 | 2025年10月24日（金曜） |
| 参加申込書・概要書の提出期間 | 2025年10月27日（月曜）から10月31日（金曜） |
| 調査の実施 | 2025年11月10日（月曜）から11月13日（木曜） |

2 調査結果

（1） 参加申込者数

4社（事業者）

（2） 調査方法

概要書の提出及び対面によるサウンディング調査の実施

（3） 調査結果

民間事業者と連携することで、プラスチック資源循環法に基づき市が独自に再商品化事業者を選定・国の認定を受けて資源化を行う手法（以下、「認定ルート」という）を活用したプラスチックのリサイクルが可能であることが確認できました。

また、認定ルートを活用することで、再商品化工程の一体化・合理化による本市財政負担の軽減が可能であることを確認しました。

この度の調査を通じて得られた知見を参考に、連携事業者の選定に必要な公募要領をまとめいく予定です。

3 意見詳細

| 項目 | 主な意見 |
|----------------|---|
| 受入可能なプラスチックの基準 | ・容器包装リサイクル協会の基準に準拠する（複数） |
| 収集対象 | ・プラスチック100%の物のみを収集する方式が望ましい（複数） |
| 受入条件 | ・異物除去・圧縮梱包不要（複数） ・異物除去・圧縮梱包必要（複数） |
| 受入可能量 | ・全量対応可能（複数） ・部分的に対応可能（複数） |
| 受入可能時期 | ・直ちに対応可能（複数） ・施設整備後対応可能（2031年頃想定）（複数） ・本市事業者選定の時期により前倒し可能 |
| リサイクル手法 | ・マテリアルリサイクル（複数） ・ケミカルリサイクル[コークス炉等] |

| | |
|-------------|--|
| 処理単価の考え方 | <ul style="list-style-type: none"> 容器包装リサイクル協会の落札価格や大臣認可条件を踏まえて設定（複数） 処理経費は年々高騰している 一体化・合理化による市財政負担の軽減が可能であり、その最大化には市内施設が必要（複数） |
| リスク対策 | <ul style="list-style-type: none"> 自社内他拠点やグループ内で対応可能（複数） |
| 温室効果ガスの削減手法 | <ul style="list-style-type: none"> 自社設備の省エネ化（複数） 輸送の効率化 燃料代替による CO₂ 削減（複数） |
| モデル事業 | <ul style="list-style-type: none"> 対応可能（複数） 先行事例が増えるなか、本当に必要か |
| 啓発事業 | <ul style="list-style-type: none"> 関連企業等を活用した啓発事業の展開を検討 市民にとって「分別先の見える化」が重要 |
| 新規施設 | <ul style="list-style-type: none"> 自社既存施設の改修・拡張で対応（複数） 近隣他自治体もまとめて処理できるなら設備投資も検討 |
| 輸送効率 | 県外の処理施設の場合、圧縮梱包による輸送効率向上が必要（複数） |
| 出口戦略 | <ul style="list-style-type: none"> 自社内で利用 メーカー等と連携予定（複数） |

問い合わせ先

担当課：神戸市環境局環境企画課

住 所：神戸市中央区磯上通 7-1-5 三宮プラザ EAST 3 階

電 話：078-595-6076

メール：chosei-kikaku@city.kobe.lg.jp